

- 問1 中国・四国地方の各県の産業について述べた文のうち、香川県の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 製造品出荷額が日本一であり、重化学工業を中心とした世界最大の工業地帯となっている。 | 2. 一定の工業集積が見られるとともに、ため池などを活用して野菜や果実の栽培が行われている。 | 3. 年間を通して降水量が多いため、ため池は不要であり、米の単作のみに特化した農業が行われている。 | 4. 工業集積がまったく見られず、県全体の産業の大部分を熱帯雨林を活用した林業が占めている。 |
|--|--|---|--|
- 問2 1998年度から2016年度にかけての、四国と中国・京阪神方面を結ぶ交通機関の利用者数の変化について、統計上の傾向を正しく説明しているものはどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|------------------------------------|------------------------------------|--|
| 1. 船舶の利用者が大幅に増えたことで、瀬戸内海の定期船舶航路が拡大された。 | 2. 鉄道と航空機の利用が増加したため、自動車の通行台数は減少した。 | 3. 全ての交通機関において、利用者が一律に増加する傾向が見られた。 | 4. 高速バスと自動車の利用が増加する一方で、船舶の利用者は大幅に減少した。 |
|--|------------------------------------|------------------------------------|--|
- 問3 高知県で野菜の農業産出額が非常に高い主な理由と、その栽培方法の名称として正しい組み合わせはどれですか。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 標高の高い地域の冷涼な気候を利用して、野菜の出荷時期を通常より遅らせる「抑制栽培」が盛んだから。 | 2. 温暖な気候を利用して、ビニールハウスなどで野菜の出荷時期を通常より早める「促成栽培」が盛んだから。 | 3. 広大な平野を活かして、大型機械を導入し米と麦を交互に育てる「二毛作」が盛んだから。 | 4. 大都市への近さを活かして、収穫から消費までの時間を短縮し鮮度を保つ「近郊農業」が盛んだから。 |
|---|--|--|---|
- 問4 四国地方の北西部に位置する愛媛県において、レモンやみかんなどの柑橘類の栽培が盛んに行われている理由として、地域の自然環境を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2020年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 季節風による冬の降雪量が多く、その雪解け水が果樹の成長に必要な水分を安定して供給するため。 | 2. 台風の通り道となることが多く、年間を通じて大量の雨が降ることで土壌が常に湿潤に保たれるため。 | 3. 年間を通じて温暖であり、季節風の影響を山地が遮ることで晴天の日が多く、降水量が比較的少ないため。 | 4. 広大な平野部が広がっており、機械を導入した大規模な果樹園の経営が容易であるため。 |
|--|---|---|---|
- 問5 岡山県倉敷市の水島地区に大規模なコンビナートが形成された地理的な背景や理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--------------------------------------|--|
| 1. 豊かな水資源と冷涼な気候を活かして、精密機械や電子部品の工場を誘致したため | 2. 近隣に大規模な炭鉱があり、エネルギー源となる石炭を安価に確保できたため | 3. 高速道路網の結節点であり、自動車による製品の高速輸送に特化したため | 4. 遠浅の海を埋め立てて広大な工業用地を確保し、大型船が接岸できる港を整備したため |
|--|--|--------------------------------------|--|
- 問6 香川県を含む四国地方では、本州四国連絡橋の整備によって地域経済や人々の生活が大きく変化しました。1980年代後半以降、香川県への観光客の交通手段が船舶から自動車へと劇的にシフトした最大の要因として、最も適切な記述はどれですか。 (2017年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|
| 1. 瀬戸内海での船舶事故を防ぐため、定期船の運航が全面的に廃止されたため | 2. 瀬戸大橋の開通によって、本州と四国が道路で直接結ばれたため | 3. 鉄道の高速化が進み、寝台特急などの利用者が増えたため | 4. 高松空港の整備により、全国からの航空路線の便数が増えたため |
|---------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|
- 問7 日本の主要な農業県である北海道、秋田県、茨城県、愛媛県の4県について、農業産出額の品目別割合を比較したとします。このうち、主食である米の割合が低く、一方で果実の産出額が全体の約3分の1という極めて高い比率を示す県として正しいものを選びなさい。 (2020年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 北海道 | 2. 秋田県 | 3. 茨城県 | 4. 愛媛県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問8 中国地方の日本海側に位置する2つの県のうち、統計データにおいてみかんや肉用牛の生産割合が比較的低く、かき類などの水産物の生産が一定の割合を占める特徴を持つ県はどこですか。 (2019年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 鳥取県 | 2. 山口県 | 3. 広島県 | 4. 島根県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問9 中国・四国地方を地形や気候の特色に基づいて区分した際、日本海側に位置する地域と、本州と四国の間に広がる内海に面した地域をそれぞれ何と呼びますか。適切な組み合わせを選びなさい。 (2022年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-----------|-------------|----------|
| 1. 山陽と東海 | 2. 山陰と瀬戸内 | 3. 瀬戸内と中央高地 | 4. 山陰と北陸 |
|----------|-----------|-------------|----------|
- 問10 ある地点の気候統計において、1月の降水量が約30mm、7月の降水量が約180mm、年間降水量が約1100mmという、周辺の地域と比較しても際立って降水量が少ない数値が記録されています。この統計に合致する地域の気候区分とその特徴について述べたものとして正しいものはどれですか。 (2025年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|----------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 梅雨や台風の影響をほとんど受けて、年間を通じて気温が低い、北海道の気候 | 2. 中国山地と四国山地の間に位置する、瀬戸内の気候 | 3. 冬の季節風の影響で1月の降水量（降雪量）が多くなる、日本海側の気候 | 4. 夏に南東の季節風や台風の影響で降水量が非常に多くなる、太平洋側の気候 |
|--|----------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|
- 問11 日本海に面した山陰地方と、瀬戸内海に面した瀬戸内地方の気候の特色を比較した説明として、正しいものはどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 山陰地方は北西の季節風が中国山地に遮られるため年間を通じて乾燥し、瀬戸内地方は冬の季節風によって積雪が多くなる。 | 2. 山陰地方は年間を通じて降水量が極めて少なく、瀬戸内地方は黒潮の影響を強く受けるため冬に温暖で雨が多い。 | 3. 山陰地方は夏に南東の季節風の影響で降水量が多くなり、瀬戸内地方は季節風の影響を直接受けるため冬の降水量が多い。 | 4. 山陰地方は冬に北西の季節風の影響で降水量（降雪量）が多くなり、瀬戸内地方は山地に挟まれているため年間を通じて降水量が少ない。 |
|---|--|--|---|
- 問12 日本の工業地域の特色について述べた文のうち、瀬戸内工業地域における造船業の特徴を具体的に示したものはどれですか。 (2022年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 愛知県を中心とした地域において、多くの関連工場が集まる中で世界的な規模の自動車生産が行われている。 | 2. 北海道の石狩湾周辺において、広大な敷地を必要とする食品品加工業や製紙業が地域経済を支えている。 | 3. 島や半島の多い入り組んだ地形を活かして、都市の臨海部でカーフェリーなどの船舶が建造されている。 | 4. 神奈川県の東京湾沿岸において、大規模な製鉄所や石油化学コンビナートが立ち並び、原材料の加工が行われている。 |
|--|--|--|--|